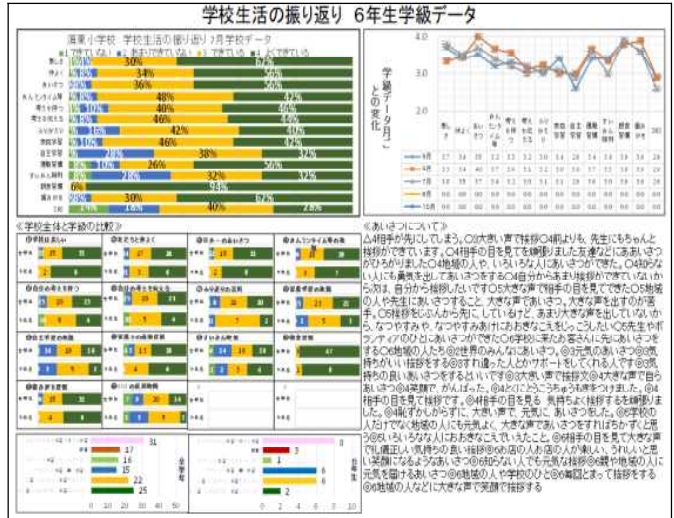


前期前半が終了しました

前期前半71日が終了しました。子供達は、運動会をはじめとした様々な場面で、自分の目標に向けがんばる姿を見せてくれました。それぞれに成長を感じることができ、うれしく思います。

◇「学校生活の振り返り」の取組を始めました◇

身に付けたい4つの力「かいたう」の中で、今年度も昨年度から継続して「⑩いつも考え工夫する力」を重点項目として取り組んでいきますが、取組を始めました。本校児童は、明るく素直で、やるべきことは一生懸命と取り組むことができます。自分たちで工夫し考え行動する姿も見られます。しかし、やや指示待ちの傾向がみられていました。そこで、「自ら考え 工夫し 行動する力」に「気付く力」を備えることをねらった取組です。毎月第4月曜日の朝自習の時間に、「学校生活の振り返り」をタブレットで行い、左のように集計したものを教室に掲示しています。7月の授業参観の時に気付かれた方もいらっしゃるかと思いますが、各学級で工夫をしながら活用し、次の月の学校生活につなげています。取組み始めたばかりで、効果的な活用まではできていませんが、「⑩いつも考え工夫する力」の育成につながるよう、継続して取り組んでいきます。



◇「日本一のあいさつ」の取組から ◇

「学校生活の振り返り」と共に、今重点取組事項になっているのが「日本一のあいさつ」についての取組です。昨年度末の修了式で、子供達の頑張りを称賛した後、ひとつだけ気になっていましたので「日本一のあいさつ、本当に頑張っていますか？」と投げかけたことが始まりです。4月の始業式で、子供達の取り組みたいという意識を確認して、「日本一のあいさつ」に向けての取組がスタートしました。

徳部会の先生方と企画委員や生活環境委員の子供達为中心となって取組を進めています。5月のみんなのタイムで話し合った「あいさつの課題」の解決に向けて目標を決め、5月は学級ごとに取組を進めました。そして、6月のみんなのタイムで右のように話し合われ、「いろんな人にあいさつをしよう！」という学校目標が決まりました。いろんな人にあいさつをする意識が高まり、地域の方へのあいさつも広がっていったようです。下の文章は、海東校区の交通指導ボランティアの方が熊本日日新聞に投稿されたものです。本日の夏休み前の集会で紹介すると、子どもたちは大喜びでした。私たち職員も、心が温かくなりました。「日本一のあいさつ」めざして、更に取組を進めていきます。

A 6月みんなのタイム「あいさつの目標」

各学年の取組発表

意見交流(三人対話)

「あいさつの目標」
いろんな人にあいさつをしよう！

○いろんな人へ
・地域の人がうれしい、元気になると思う。
○自分から
・言われた相手が、いい気持ちになる。
○気持ちのよい
・次ぎ合うのが楽しくなる

各自の意見発表

「元気もらえる 登校の見守り」

ボランティアで、校区でただ1ヶ所の信号機のある横断歩道で、小学生たちの見守りをしています。先日、大変うれしいことがありました。集団登校の小学4年生の男の子が「がんばってください」と声をかけてくれたのです。「ありがとうございます」と応えると、ほかの子どもたちも、同じ気持ちだというように笑顔を見せてくれました。先生方のご指導でしょうか？ご家庭で話が出たのでしょうか？自分から出た気持ちでしょうか？いずれにしても素晴らしいことです。子どもたちから元気をもらいました。(中略)全ての方、ありがとうございます。私ももう少し見守りを続けていきたいと思っています。(熊日 読者のひろばより)